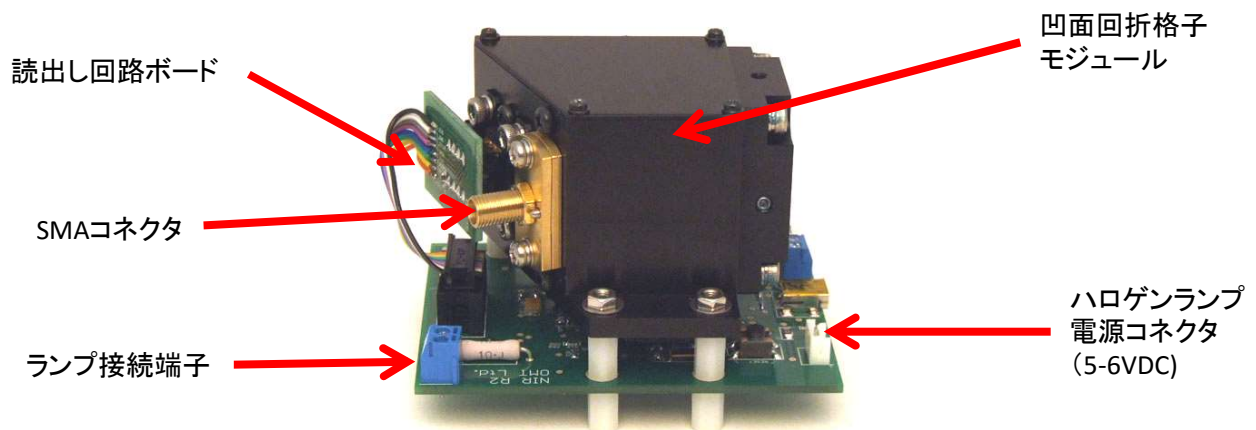


## 近赤外分光モジュール

M006

**600-1100NM の波長域の近赤外(NIR)分光モジュール**  
**各種素材、試料の基礎データ分析用**  
**OEM用モジュール応用**



## 概要

本製品は測定光を、収差補正したトロイダル型凹面回折格子で分光し、CMOS型フォトダイオードアレーで検出するポリクロメータ部および信号を読み出す回路ボードから構成される。

データ出力は、波長情報、強度情報を生データで出力する。

光学系には、ファイバ結合、および読み出し用のソフトウェアをオプションで提供可能です。

## 特徴

- トロイダル型凹面回折格子により高効率、低収差
- 光学結合は、ファイバ結合も可能、
- 出力データは生データおよび基本的な処理(reference 比較、1次、2次微分処理など)機能を有するソフトの提供可。

## 用途

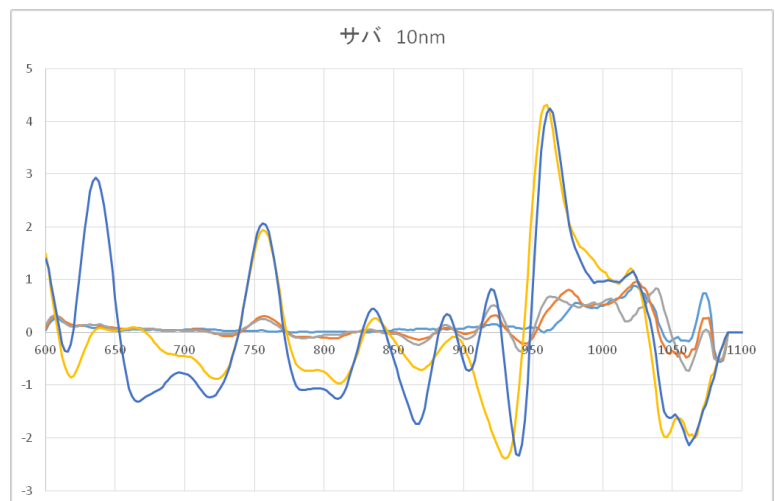
食品関係： 異物、熟度の計測、成分分析(魚、肉の油脂成分分析など)  
 工業製品： プラスチックの弁別、水質検査、太陽電池材料の分析など  
 光分析： NIR域での反射、散乱、吸収計測による基礎計測

# 概 要

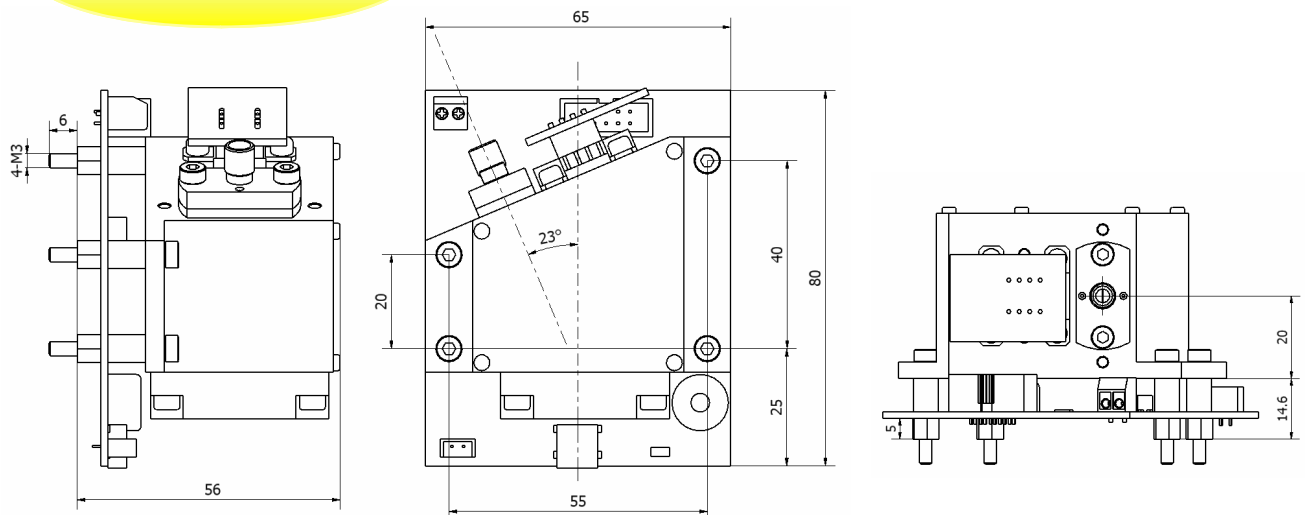
項目	内容
波長範囲	600~1100 [nm]
マウント	フラットフィールドインプレーン ポリクロメータ
グレーティング	トロイダル回折格子 20×25(W×T) (有効面積18×23)
溝本数	480本 / mm
光入力コネクタ	SMA光コネクタ / カスタム仕様可
検出器	浜松ホトニクス社製CMOSフォトダイオードアレイ256CH
出力波長	600 nm ~ 1100 nm
波長精度	±1 nm
半値幅	5 nm
光入力	スリット 幅0.1 mm 高さ2mm
迷光カットフィルター	HOYA製O-56 または相当品
出力データ出力	Rawデータ(波長,強度情報) 16bit
出力インターフェース	USB / Serial RS232C
応用ソフトウェア	データ処理ソフトウェア((reference 比較、1次、2次微分処理など)
電源	5VDC 200mA(Powered by USB or auxiliary power supply)
アセンブリサイズ	65 × 80 × 56
光学オプション	ミニチュアランプモジュール、SMA付光ファイバー(単線、2分岐ファイバー)

## 実 測 例

サバの組織の油脂成分実測例  
分光分布の2次微分データ



## 外形寸法



**OMT (株)オプトメカトロ**

〒432-8003 浜松市中区和地山3-1-7  
浜松イノベーションキューブ203号室

電話・FAX 053-473-2261  
URL : <http://www.opt-mt.com>

Mail : [kume@opt-mt.com](mailto:kume@opt-mt.com)  
Update : July 2015